

チャレンジ&エコツアー “しまキャン”



主催：山口県教育委員会

後援：周防大島町、周防大島町教育委員会

目次

ページ

第1章 事業の概要

02

実施要項

第2章 事業の実際

05

プログラム内容と活動の様子

第3章 事業の効果

08

参加者アンケートから

事業の概要

令和6年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

実施要項



令和6年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業
「やまぐちチャレンジ&エコツアー」 実施要項

山口県教育委員会

1 趣 旨

自然体験活動やグループでの他者との関わりを通して、自分の能力や可能性に気づき、子どもたちの社会を生き抜く力として必要な非認知能力（自己肯定感、自律性、協調性、積極性等）の向上を図る。

また、地域の特色を生かしたエコツアーを通して、自然環境や歴史文化等を体験しながら学ぶことで、自然や文化を守り未来への遺産として引き継いでいく活力ある持続的な地域をつくる人材を育成する。

2 主 催

山口県教育委員会

3 共 催

(公財)山口県ひとづくり財団（山口県十種ヶ峰青少年自然の家）

4 後 援

山口市教育委員会

周防大島町

周防大島町教育委員会

5 実施プログラム及び対象、期間等

プログラム名	対 象	定員	期 間	実施場所
やまぐちアドベンチャーキャンプ	小学5・6年生 及び中学生	32人	7月28日(日)～8月4日(日) [7泊8日]	十種ヶ峰青少年 自然の家及び周 辺山城
しまキャン	小学4～6年生 及び中学生	16人	7月20日(土)～7月21日(日) [1泊2日]	周防大島町
魅力発見エコツアー	小学4～6年生 及び中学生	16人	11月2日(土)～11月4日(月) [2泊3日]	周防大島町

6 プログラム内容

プログラム名	活動内容例（実施しない場合もあります）
やまぐちアドベンチャーキャンプ	・バックパッキング（荷物を背負っての山歩き） ・ソロ（一人になる環境で思考する活動） ・ロッククライミング ・マウンテンバイク ・グループミーティング ・クリーンアップ（片付け）等
しまキャン	・講習会（自然・環境） ・シュノーケリング ・シーカヤック ・海浜清掃等
魅力発見エコツアー	・みかん収穫体験及びジュース・ジャム作り ・みかん鍋調理 ・フラダンス体験 ・自然物のリース作り等

7 事前説明会（やまぐちアドベンチャーキャンプのみ）

日時：令和6年6月30日（日）9時30分～12時00分

場所：山口県十種ヶ峰青少年自然の家（山口市阿東）

対象：やまぐちアドベンチャーキャンプ参加者及び保護者（親子での参加）

※しまキャン及び魅力発見エコツアーは事前説明会なし。

内容：プログラムの目的及び持参品説明、保護者との質疑応答、参加者同士の人間関係づくり、野外活動に係る基本スキルのレクチャー等

※応募多数による抽選の場合、事前説明会への出席が可能な参加者を優先する。

8 参加費

プログラム名	参加費	内訳
やまぐちアドベンチャーキャンプ	20,000円	食費、施設使用料、保険代、装備物品代、消耗品費等
しまキャン	8,000円	食費、活動費、保険代、宿泊費、消耗品費等
魅力発見エコツアー	16,000円	食費、活動費、保険代、宿泊費、消耗品費等

9 持参物

プログラム名	持参物(例)
やまぐちアドベンチャーキャンプ	長袖シャツ、半袖Tシャツ、下着、長ズボン、ソックス、帽子、タオル、登山靴、カップ(丈夫な物)、ヘッドランプ、軍手、油性ボールペン、空のペットボトル(500ml)、チャック式クリアフォルダー、歯ブラシ、ビニル袋、虫除けスプレー・虫さされの薬、水着等 ※ザック等の野外の生活に必要な装備の多くは主催者側で共同装備として準備(詳細は事前説明会時に説明)
しまキャン	衣類(2日分の着替え)、帽子、雨具(傘またはカップ)、懐中電灯、タオル(入浴用と洗面用)、洗面用具、筆記用具、軍手、ビニル袋、常用薬・酔い止め薬(必要な人)、活動用リュックサック、虫除けスプレー・虫さされの薬、水着(ラッシュガード含む)、マリンシューズ、水泳帽子等 ※詳細は参加決定通知に記載
魅力発見エコツアー	衣類(防寒着及び3日分の着替え)、帽子、雨具(傘またはカップ)、懐中電灯、タオル(入浴用と洗面用)、洗面用具、筆記用具、軍手、ビニル袋、常用薬・酔い止め薬(必要な人)、活動用リュックサック ※詳細は参加決定通知に記載

10 募集方法及び申込方法

プログラム名	募集方法	申込方法
やまぐちアドベンチャーキャンプ	<ul style="list-style-type: none"> 5月上旬に県内全小・中学校及び特別支援学校(小・中学部)に募集チラシを配付 地域連携教育推進課ホームページに募集ページを掲載 	往復はがき (6月3日(月)必着)
しまキャン	<ul style="list-style-type: none"> 5月上旬に小・中・高等・総合支援学校に体験活動情報の案内メール登録を促すチラシを配付し、事業実施約2か月前に登録者にメールにて募集案内通知 地域連携教育推進課ホームページに募集ページを掲載 	電子申請 (詳細はホームページに掲載)
魅力発見エコツアー		

11 その他

- やまぐちアドベンチャーキャンプ参加者の決定にあたっては、不登校等の課題を抱える児童生徒に配慮する。
- 山口県野外教育活動指導者研修会を修了した指導者及び学生ボランティア等が指導にあたる。
- 本事業は文部科学省の委託事業を活用して実施する予定としており、委託契約の条件によっては内容を変更して実施する。

12 問合せ先

山口県教育庁地域連携教育推進課 青少年教育班 担当：中島
〒753-8501 山口県山口市滝町1-1
電話：083-933-4650 FAX：083-933-4669
電子メール：a50400@pref.yamaguchi.lg.jp

事業の実際

令和6年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

プログラム内容と活動の様子



プログラム内容と活動の様子

1日目 (7月20日)

10:00 開会式、環境学習(海と山とアワサンゴについて)



13:00 シュノーケリング(ニホンアワサンゴの観察)



15:30 炭づくり体験



17:30 環境整備活動、バーベキュー



19:40 宿泊場所に到着(佐連会館)

20:30 ふりかえり

21:30 就寝



プログラム内容と活動の様子

2日目 (7月21日)

6:00 起床、健康観察、海岸を散歩、朝食



8:00 清掃、出発



9:00 海岸清掃、水辺の安全教室



12:30 昼食

13:30 カヌー・SUP体験、無人島へ



16:20 閉会式

16:30 解散

事業の効果

令和6年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

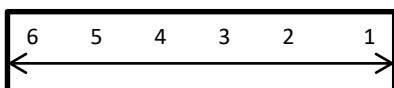
参加者アンケートから



参加者によるアンケート結果

チャレンジ&エコツアー2024 “しまキャン”

事前調査 7/20実施 (回収率 100%)
事後調査 7/21実施 (回収率 100%)



とてもよくあてはまる

まったくあてはまらない

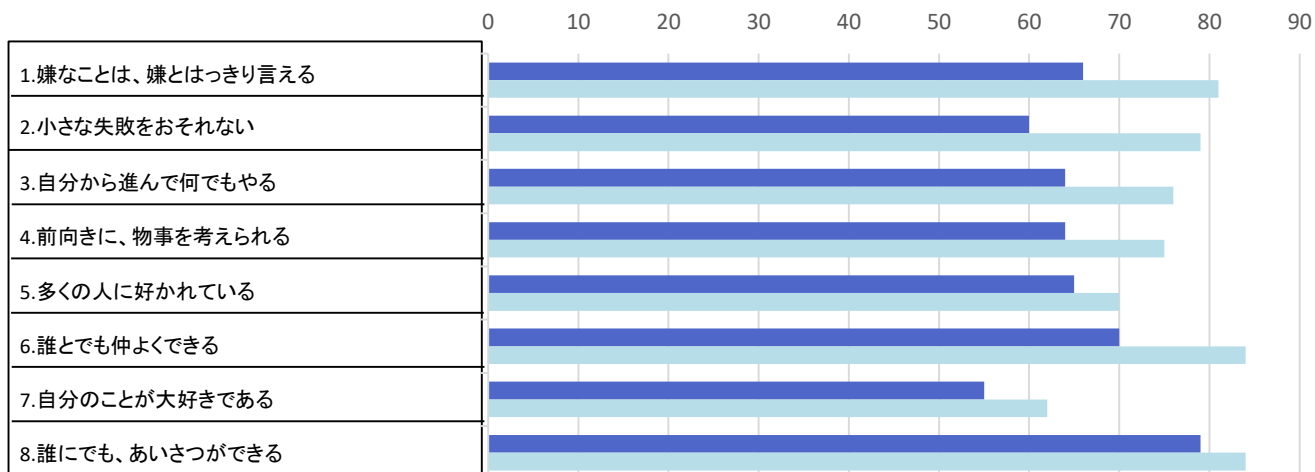
□質問をよく読み、自分にあてはまるかどうか、「とてもよくあてはまる」から「まったくあてはまらない」までの6段階で教えてください。

※合計得点の変化を視覚化。「IKR(生きる力)評定用紙(簡易版)」(国立青少年教育振興機構)より8項目を抽出。

チャレンジ&エコツアー “しまキャン”

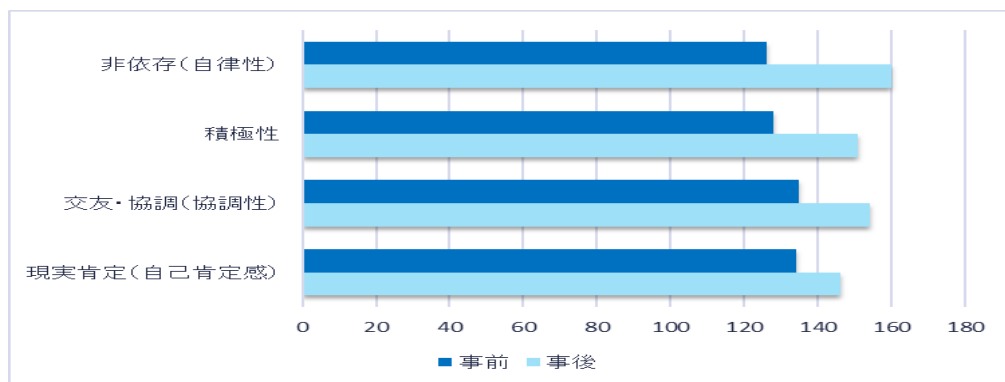
上段:事前調査

下段:事後調査



【考察】プログラムの事前から事後にかけて、「生きる力」の向上が見られた。因子別においても、全ての因子で得点が上昇しており、特に非依存、積極性において得点の上昇が見られた。

「非依存」の質問項目	<ul style="list-style-type: none"> ・いやなことは、いやとはっきり言える ・小さな失敗をおそれない
「積極性」の質問項目	<ul style="list-style-type: none"> ・自分からすすんで何でもやる ・前向きに、物事を考えられる
「交友・協調」の質問項目	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの人に好かれている ・誰とでも仲良くできる
「現実肯定」の質問項目	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことが大好きである。 ・誰にでも、あいさつができる。



プログラムを通して、初めての体験に初めて出会う仲間と数多くチャレンジしたことで、自分に自信をもち、自分から新しいことへ挑戦する意欲が高まったと考えられる。また、仲間だけでなく活動の講師や地域の大人等、幅広い人と関わることで他者と関わる意欲も高まったと考えられる。

運営体制

・主催者、運営者

氏名	所属
高木 茂男	地域連携教育推進課 課長
松村 敬介	地域連携教育推進課 副課長
藤原 一	地域連携教育推進課 主査
中島 辰博	地域連携教育推進課 社会教育主事

・スタッフ

氏名	所属
上野 剛	防府市立華浦小学校 教諭
熊野 智恵美	山口市立良城小学校 教諭
平井 一	山口県青少年自然体験活動研究会
廣本 康恵	岩国市立岩国小学校 教諭

・協力者、支援者

氏名	所属
古崎 敏雄	周防大島町B&G海洋センター 所長
五反田 友紀	周防大島町 農林水産課(地家室園地拠点施設) 地域おこし協力隊
永井 美恵子	周防大島町 農林水産課(地家室園地拠点施設) 地域おこし協力隊
武石 智絵	株式会社 樹 取締役
西村 隼人	佐連会館 会館長
藤本 正明	山口県東部海域にエコツーリズムを推進する会 会長
山口県東部海域にエコツーリズムを推進する会のみなさん	
周防大島町B&G海洋センタースタッフのみなさん	

令和6年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業

“しまキャン”報告書



令和7年3月

山口県教育庁 地域連携教育推進課 青少年教育班

山口県山口市滝町1-1

電話 083-933-4650

※本事業は、文部科学省の令和6年度「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」の委託を受けて実施しました。